

## 海田町町制施行 70 周年記念事業支援業務企画提案書作成要領

この「海田町町制施行 70 周年記念事業支援業務企画提案書作成要領」（以下、「作成要領」という。）は、海田町が実施する「海田町町制施行 70 周年記念事業支援業務」（以下、「本業務」という。）に関し、プロポーザルに参加しようとする者（以下、「プロポーザル参加者」という。）が、企画提案書（以下「提案書」という。）を作成するために必要な事項を定めるものである。

プロポーザル参加者は、「海田町町制施行 70 周年記念事業支援業務公募型プロポーザル説明書」を確認の上、作成要領により、必要な書類を提出するものとする。

### 1 提案書の形式及び構成

提案書のレイアウト、配色、図解、ビジュアル表現等の形式については、原則として提案者の創意工夫に委ねるものとする。

#### (1) 表現の自由度

単なる文字情報だけでなく、写真、イラスト、インフォグラフィック、イメージパース等を積極的に活用し、事業にの魅力が直感的に伝わる構成とすること。

また、プロモーション戦略においては、実際に制作を想定しているクリエイティブのイメージを盛り込むこととしてもよい。

#### (2) 規格・仕様

審査時の公平性を保つため、提案書等必要資料提出にあたっては、以下の仕様を厳守すること。

##### ア 用紙サイズ

A 4 判（縦長・横長は問わない。）とする。ただし、詳細な図示等が必要なページについては、A 3 判の折り込みを認める。

##### イ ページ数

提案書本体は 15～20 ページ程度（表紙、目次等は含まない）とする。

##### ウ プロポーザル参加者名の無記載

提出する提案書等全ての様式に、プロポーザル参加者名を記入しないこと。

#### (3) 提出部数

##### ア 提案書

- ・紙媒体：11部（正本1部、副本（社名等を伏せたもの）10部）
- ・PDF データ

※ PDF データのファイル名を「【社名】海田町 70 周年記念事業支援業務提案書.pdf」とすること。

## 2 提案書に記載すべき具体的項目

以下の構成に従い、項目番号を付して記載すること。なお、「海田町町制施行 70 周年記念事業支援業務仕様書」の記載事項及び趣旨に沿った提案を記載すること。

なお、「第 2 章」部分の作成に際しては、添付資料 1～4（会場として想定する海田町役場庁舎及び海田町立海田小学校図面）を参考とすること。

章	項目	内容	詳細
第 1 章	業務実施方針とコンセプト	1. 本事業の本質的理解	本町の歴史、文化及び現在の課題をどう捉え、「70 周年」をどのように位置付けるか。
		2. 基本コンセプト	記念事業全体を一貫するキーワードやテーマの提示
		3. ターゲット戦略	「町民」「町外者」それぞれへのアプローチの手法
第 2 章	メインイベントの企画・運営	1. 会場構成・演出	会場レイアウト（ゾーニング）、ステージ演出の具体的イメージ等
		2. プログラム	タイムスケジュール案、出演者・ゲスト等の選定方針（または提案）
		3. 町民参加の仕組み	実行委員会との連携、ボランティアの活用、地域団体との共演等
		4. 来場者数の想定	来場者数の目標値（会場構成・演出、プログラムや町民参加の仕組み、警備体制等を適切に設定するため）
		5. 安全管理・衛生対策	警備計画、救護体制、ごみ処理対策、荒天時の対応判断基準等
第 3 章	トータルプロモーション計画	1. クリエイティブ案	記念ロゴ（別途データ提供）の展開案（デザインコンセプト）
		2. デジタル広報	特設サイトの開設、SNS（Instagram, X, LINE, Youtube）の具体的な運用スケジュールおよび登校内容案
		3. 動画制作	制作する動画の構成案、活用方法（Youtube 広告、サイネージ等での投映等）
		4. 機運醸成	メインイベント開催に向けた「カウントダウン施策」や「町民参加型企画」等
第 4 章	業務遂行体制及び工程	1. 実施体系図	本業務の遂行にあたるチームの組織図（各担当者の専門性と役割を明示）

		2. 再委託の方針	再委託先がある場合、その名称と業務範囲及び町内事業者の活用方針
		3. 工程	契約締結から広報開始（トータルプロモーション）、メインイベント当日、事後検証までを含めたマスタースケジュール
第5章	収支計画	1. 積算根拠	1,500万円（税込）の内訳を、下記の項目ごとに計上すること。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企画費</li> <li>・ 広報費</li> <li>・ 会場設営費</li> <li>・ 運営費</li> <li>・ 予備費 等</li> </ul>
		2. コスト削減の工夫	既存設備の活用や効率的な運営による費用対効果の最大化案
第6章	事業者提案	1. 独自の提案	「海田町町制施行 70 周年記念事業支援業務仕様書」及び本作成要領に記載の事項の他、本事業の更なる盛り上げに寄与できるような事業者独自の提案 ※ 事業者提案も含めた総事業費を委託料の上限額以内に収めること。